



# やまゆり

学校だより

令和5年4月27日  
7号  
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」  
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行するー  
校内研究主題 「WEBQUを活用し、学級の安定と活性化を図る」

学校教育重点目標 「居心地良く、やる気のある学級づくり」

「前期学級役員認証式」を行いました

4月24日(月)に前期学級役員認証式を行いました。学級は集団なので、学級としての目的や目標を達成するためには「リーダー」・「組織」・「話し合い」等が必要です。一人一人にとって「居心地良く、やる気のある学級」にするためには、学級役員となるリーダーが中心となって集団の方向性を提示したり、まとめることをしていきます。また、組織となる「班」や「話し合いによる合意づくり」で一人一人が目標達成の主体者になることが大切です。前期学級役員を中心に、リーダーシップ・フォロワーシップを発揮しながら目標を達成しましょう。

	1年生	2年生	3年生
委員長	加藤 <small>はるま</small> 陽万さん	池谷 <small>かこ</small> 圭胡さん	佐藤 <small>まお</small> 舞桜さん
副委員長	杉本 <small>えいと</small> 瑛斗さん	佐藤 <small>あんな</small> 杏奈さん	佐藤 <small>さな</small> 紗名さん
副委員長	山口 <small>ゆう</small> 優さん	佐藤 <small>けいた</small> 佳太さん	日下部 <small>しりゅう</small> 紫龍さん
書記	佐藤 <small>めい</small> 愛維さん	山本 <small>おうしろ</small> 桜之朗さん	白井 <small>あやか</small> 絢花さん

認証式の様子

1年生



2年生



3年生



学校教育重点目標 「生徒の良さを伸ばし、課題を改善する連携」

## 「授業参観へのご意見を紹介します」

4月20日(木)の授業参観へのご意見を頂きました。ありがとうございました。

### 一年生

- 先生の説明だけではなく、動画を見たりしながら活動することができとても良いと思いました。また、実際に花を分解して触れることで、教科書の写真を見るだけでなく、楽しみながら覚えることが出来るので良かったと思います。
- 先生方が子どもたちに対してとても熱心で前向きだと思いました。これからの一年がとても楽しみにになりました。
- 電子黒板を使っの授業は、保護者にも分かりやすく良かったと思います。
- 子供たちの様子が分かって良かったです。
- 懇談会でも、分からないことを丁寧に教えていただき良かったです。
- 部活道についても説明していただき安心できました。

△まだ慣れていない事もあると思います。一人一人のペースも違い黒板を書き写すのが追いついていなくても先生に声をかけずに、終わろうとしていました。授業について行けるのか、普段からどうなのか心配になりました。出来ているように見えてもできていないこと、分かっているように見えても分かっていないことがとても多いと感じています。まだ、一年生で中学校の授業にも慣れていないうちは、気にかけていただけるとありがたいです。よろしくお願い致します。

☆小人数のメリットを生かして、丁寧な対応をします。気になることがありましたら連絡を下さい。

### 二年生

- 日常生活でもわりと音楽(クラシックを含め)に触れる機会も多い家庭です。しかし、一般的にはクラシックを授業で学ぶことは少ないのではないのでしょうか。前に授業で学んだシューベルトの魔王でも親子でアナリーゼなどの会話をしたことを覚えています。「5教科」だけでなく、実技教科も子供たちの将来にとってとても大事だと考えます。今日のベートーベンも気持ちが落ち着くひとときでした。
- 音楽の授業でした。クラシックというと子どもが何かと敬遠しがちな傾向がありますが、音の構造、形式などを問いかけたり、音の響きを楽しませたり良い授業だと思いました。まさに、音を楽しむことで、子どもたちが音楽に関心や興味を持ち、知識を高めることができると思いました。
- 懇談会もいよいよ2年生となり、受検を感じられる学年ですので、早々の対策をお願いしました。ありがとうございました。
- 懇談会では、新学年となり先輩と後輩を支えようとする頑張りを感じられ、聞いて良かったです。また、昨年の反省を生かし、思いやりを持ちながらクラスの団結を含める目標を達成していく姿勢が見られるので、今後が楽しみです。

### 三年生

- 個々で考える。班で考える。クラスで考える。それぞれの場面で考え、意見を出し合っまめめる力が子どもたちに備わっていると感じました。また、積極的に発言し授業を受け、クラスの雰囲気も良いと思いました。

学校教育重点目標 「生徒の良さを伸ばし、課題を改善する連携」

早稲田大学の河村研究室から直接指導を受けて研究を推進しています

学校は、いじめや不登校の予防、学力の向上、ICT教育の推進、特別支援教育の推進、人材育成、メンタルヘルス、服務規律の確保、危機管理、学校の信用・信頼、ICT教育の推進、地域連携等教育課題は高度で複雑化する一方で「働き方改革」による勤務時間の適正化を厳格に求められています。本校では、「生徒の固定した人間関係」や「教職員の人事異動の激しさ」等の教育課題への対応もあります。

そこで、本校では「WEBQU(生徒の学級満足度調査)を活用したチーム学校による学校経営」によって「生徒が学級に満足していて集団が安定し、主体性や集団の活性化」がある学級・学校づくりを推進しています。安定と活性化を両立した学級は、上記の教育課題を総合的に改善する可能性があります。

実際本校では、研究を開始した3年前と比較して、生徒の学級の満足度は取り組むに従って上昇し、いじめや不登校の防止、学力の向上、生徒の主体性の向上等もデータからも実感からも成果を得ています。

しかし、この考え方で教職員が協働して実践している学校は県内にはなく、全国でもほんの数校と思われます。その成果や情熱を理解していただき、早稲田大学の河村研究室から高橋先生が来校し、WEBQUの分析や実践、個人や学年への対応や結果に対して指導・助言をしていただいています。4月21日(金)に来校していただき、各学年や全職員で指導していただきました。この外部の専門家を生かした指導を継続しより良い学校教育を推進します。

高橋 幾先生



1年生の相談



3年生の相談



校内研究会の様子



## 今後の本校の研究発表予定

- 1 6月8日・9日 関東地区中学校研究大会山梨大会 第9分科会で杉本が発表
- 2 本校の実践は大学の先生方からも認められ、教育心理学会主催の7月研究会に発表予定

### 学級での協働学習の現状と実質化するための取り組み

#### —小学校・中学校・高等学校の現場から—

企画・話題提供：熊谷圭二郎（日本大学），企画・指定討論者：河村茂雄（早稲田大学），  
話題提供：藤原寿幸（横浜国立大学），話題提供：杉本賢二（山梨県道志村立道志中学校），  
司会・話題提供：荻間澤勇人（会津大学），指定討論：鹿毛雅治（慶應義塾大学）

キーワード：協働学習，学級経営

- 3 10月18日（水）本校での「先進的教育活動モデル事業」公開研究会

授業と研究の発表を近隣の教育関係者で研究する 教育委員会・小学校参加  
研究主任の高村先生を中心に全職員で取り組む

- 4 10月28日（土）・29（日）

#### 第55回日本PTA関東ブロック研究大会 ちば大会（千葉県千葉市）

山梨県のPTA協議会から推薦を受け発表を依頼されました

教職員の取り組み・保護者のPTA活動の取り組み等を校長が発表予定

※この発表に関わり、PTA役員さんのお仕事等の負担はありません。校長が対応します。

- 4月26日（水）2年生の横浜での校外学習のための準備の学習 外部講師との写真



